

金沢市教育振興基本計画骨子案についてのパブリックコメントにおけるご意見の概要と金沢市の考え方

1. 募集期間 令和7年11月5日(水)～令和7年12月4日(木)
2. 提出方法 メール、郵便、ファクシミリ又は窓口へ持参
3. 意見数 18件(意見者数5人)

No.	ご意見の概要	金沢市の考え方
1	「外国人が滞在し生活しやすい取組の推進」という部分に強く反対します。 古き良き金沢であり続けるために、心から住みたい外国人は歓迎しますが、市をあげて推進しないほしい。	本計画では、言葉の壁による学習の遅れや孤立を防ぎ、将来の自立に向けた学習機会を保障するため「外国人児童生徒教育の充実」に取り組むこととしております。
2	「主体的な学びの推進を掲げている点」「多様な学習機会の整備を明確に位置付けている点」「生涯学習を計画の柱として扱っている点」「不登校・特別支援教育など、多様な教育的ニーズに配慮している点」は、社会変化が激しい現代において重要な視座であり、評価できる。	貴重なご意見として承りました。
3	主体的な学びの具体化が不足している。「主体的な学びの推進」が理念にとどまり、具体的手法や運用基準が示されていない。 「学習者の意思決定を支援する指導方略の導入」「問いを中心とした学習プロセスの設計」「学習成果の振り返りと自己評価の導入」を提案する。	各施策の具体的手法や運用基準については、具体の事業ごとに検討していきたいと考えており、いただいたご意見は、参考とさせていただきます。
4	計画全体において、成果測定の指標が不明確であり、進捗や成果の検証が困難である。成果指標の導入(単なる「実施件数」や「参加者数」ではなく、施策の結果として子供たちの意識や行動がどう変わったかを測る指標をKPIとして設定)すること。 「学習意欲や主体性に関する調査指標の設定」「生涯学習参加率の設定」「多様な進路選択数の把握」「不登校支援成果指標の設定」を提案する。	成果指標については、「基本的方向性」ごとに設定し、毎年度、指標の達成状況等を確認していきたいと考えています。

No.	ご意見の概要	金沢市の考え方
5	<p>施策を段階的に進めるための工程表（スケジュール・ロードマップ）が示されておらず、実行計画としての体を成していない。</p> <p>計画期間を「前期」「中期」「後期」等のフェーズに分け、段階的な達成目標と重点施策の明確化や、年度ごとの達成目標や評価時期を明示し、進捗管理を可能とするなど、工程表を提示すること。</p>	<p>本計画は、本市の教育行政に関する施策を一体的・総合的に推進するための基本理念や基本方針、基本的方向性、取り組むべき施策の考え方等を明らかにするものです。各施策の工程表については、具体の事業ごとに設定していきたいと考えており、いただいたご意見は、参考とさせていただきます。</p>
6	<p>役割分担の明確化として、各施策について、行政・学校・家庭・地域がそれぞれ担うべき役割と責任範囲を明確にし、実効性のある推進体制を構築すること。</p>	<p>本計画の実践にあたっては、家庭、地域、企業、学校、行政それぞれの責務等を明らかにした「金沢子どもを育む行動計画」と連携を図ることとしており、今後、本計画の策定も踏まえ、行動計画を見直す必要があると考えています。</p>
7	<p>働き方改革に触れているものの、指導観改革や指導力向上に関する内容が弱く、教職員の育成方針が不足している。</p> <p>「伴走型指導者の育成」「コーチング・ファシリテーション研修の導入」「授業改善サイクルの制度化」を提案する。</p>	<p>教職員研修については、本計画を踏まえ毎年定める育成方針に基づき、教職員がキャリアステージに応じて身につけるべき資質や能力に関する指標をもとに計画的に実施することとしており、いただいたご意見は、参考とさせていただきます。</p>
8	<p>キャリア教育の位置付けはあるが、学びと将来の接続が弱く、進路選択支援が十分ではなく、キャリア教育の具体性が不足している。</p> <p>「県教委と連携した高校段階におけるキャリア形成支援の強化」「地域企業・大学との連携プログラムの構築」「多様な進路選択を支える相談体制の整備」を提案する。</p>	<p>キャリア教育については、各学校が年間指導計画に基づき、学校の実情、子供たちの実態を踏まえて取り組んでおり、今後も、ご指摘の内容を含め、より充実した取組となるよう、各学校へ周知啓発を図っていきたいと考えています。</p>
9	<p>「新金沢型学校教育モデル」が本計画の重点施策であるにもかかわらず、その内容が具体的に示されておらず、不明確である。</p> <p>「モデルの定義および特徴の明確化」「実施校の評価基準および成果検証方法の提示」「市内全校への展開方針の提示」を提案する。</p>	<p>「新金沢型学校教育モデル」の内容を本計画内で明示します。なお、本市教育委員会のホームページにおいて具体的な内容を記載しておりますので、ご参照いただければと思います。</p>

No.	ご意見の概要	金沢市の考え方
10	<p>本計画は個別能力の向上施策が中心となっており、教育の最上位目的である「自らの人生を主体的に選択し、社会と関わりながら生きる力の育成」との体系的な結び付きが十分に整理されていないため、能力強化が目的化し、施策全体の方向性が曖昧になる懸念がある。</p> <p>「本計画の最上位目的として『自らの人生を主体的に選択し、社会と関わりながら生きる力の育成』を明記」「学力・体力・情報活用能力はこの目的達成のための手段であることの明確化」「子供たちが自身の価値観や人生の方向性を探求するキャリア形成支援の体系化」「自己理解・他者理解・社会理解を結びつける教育プログラムの整備」を提案する。</p> <p>特に、子供たちが人生目的を見出すために以下の2つのアプローチを併せて推進する必要がある。</p> <p>①内面へのアプローチ（自己との対話）</p> <p>偏差値や他者評価ではなく、「自分は何を大切にしたいのか」を内省する機会を教育過程に位置付ける。そのための心理的安全性の確保を学校全体で進めることを明記されたい。</p> <p>②外面へのアプローチ（社会との接続）</p> <p>地域の多様なロールモデルとの出会いや社会課題解決型学習を通じ「自分も社会に貢献できる」という自己有用感を育む仕組みを、家庭・地域・学校の連携施策として具体化すること。</p>	<p>本計画の基本理念は、「将来の予測が困難な社会をたくましくしなやかに生き抜き、生涯にわたって主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら、心豊かな未来を創る」ことを目的とし、『自学・共創の学びを通し 心豊かな未来を創る 金沢の教育』としました。その実現に向けて、基本方針や基本的方向性等を体系的に整理しております。</p> <p>施策の推進にあたっては、いただいたご意見を参考にさせていただきます。</p>
11	<p>どこの自治体のものとして読んでも成り立つような、差し障りのない一般的なことしか書かれていない。</p> <p>金沢市が考える金沢らしさって何なのでしょうか。</p> <p>市民の意見も聞きつつ議論してほしい。</p>	<p>本計画では、新金沢型学校教育モデルの実践や、金沢の歴史・文化や個性を生かした学びの推進等を通して、金沢の教育を推進することとしており、いただいたご意見は、参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の概要	金沢市の考え方
12	<p>「計画の見直し」について、「策定から 10 年後を目途に進捗状況や成果を検証…」とあるが、10 年は長すぎる。</p> <p>少なくとも 3 年毎に検証見直ししていただき、その結果を市民に共有してほしい。</p>	<p>教育にかかる基本計画として、中長期の視点に立って進めることが必要であると考え、計画期間を 10 年としました。ただし、社会情勢等を踏まえ、計画期間中においても見直しを行うこととしております。</p> <p>また、本計画の推進にあたっては、毎年度実施する事務事業の点検評価の結果を公表するとともに、その結果を活用しながら、事業ごとに必要な改善を図っていきます。</p>
13	<p>部活動の地域展開を強く進めようとしている印象を受けます。</p> <p>講師としてどのような人物が入ってくるかわからない。</p> <p>子供たちの安全性は確実に守られるのでしょうか。</p>	<p>文部科学省が策定した「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」に沿って、適切に対応していきたいと考えております。</p>
14	<p>食育に関する取組をより積極的に位置づけていただきたい。</p> <p>学校給食時の食育と米作りの過程（田植えから収穫まで）を年間を通じて体験する学習プログラムを導入することは、日本の主食である米の大切さや農家の方々の苦労を実感する貴重な機会となり、一次産業の担い手育成にもつながるのではないのでしょうか。</p>	<p>食育に関する取組は、児童生徒の心身の健全な育成に資する大切なものであると考えています。</p> <p>いただいたご意見は、今後、具体の取組の中で検討していきたいと考えています。</p>
15	<p>小学校・中学校・高等学校の間で、子供たちが希望する職業や職場に数日間インターンシップとして体験できるプログラムを導入することを提案します。</p> <p>キッザニアのような職業体験を地方の教育行政で実現することで、子供たちが将来の夢を具体的に描き、学習意欲を高める楽しい機会になると考えます。</p>	<p>学校では、主体的に自己の進路を選択・決定できる能力を高め、確かな勤労観・職業観を形成し、社会的・職業的に自立できる児童生徒の育成を目指し、職場体験・職場見学等を含むキャリア教育を行っております。</p> <p>いただいたご意見は、参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見の概要	金沢市の考え方
16	<p>真の日本の歴史教育の充実をお願いいたします。</p> <p>大人も子供も共に学び直す必要がある真の歴史を知ること、日本人としての豊かな精神と誇りを育み、「何のために生きるのか」という生きがいを見出せるようになると考えます。</p> <p>これにより、結果として不登校児童・生徒の減少にも寄与する可能性があると感じています。</p>	<p>いただいたご意見を参考に、学習指導要領等を踏まえ、今後の指導に生かしていきたいと考えています。</p>
17	<p>政治参加の重要性に関する教育を強化していただきたい。</p> <p>民主主義社会を支えるためには、基本的な投票行動や政治に対する意識を子供のうちから高めることが不可欠です。</p> <p>選挙の仕組みや市民としての権利・責任を学ぶ機会を増やすことで、将来の有権者として積極的に社会に関わる意識を育むことができると考えます。</p>	
18	<p>教育の目的の一つは共通の言語、その言語の上に成り立つ文化、生きる上で必要な基礎知識(計算、書字、さらには礼儀や道徳など)を身に着けるためです。</p> <p>では、どこまでが「必要」で、誰がそれを判断するのか。「自分は興味がないからやらない」ですべて片付けてよいのでしょうか。学校で学んだことがのちに生きることもあり、また活かすべき状況も出てきます。先人が積み上げてきた業績を短時間に学ぶ効率の良さも教育のメリットです。</p> <p>何も全員型に押し込めて工業製品を作れというわけではありません。最低限の共通項＋自由選択の制度がうまく機能するとよいです。</p>	

(注) ご意見については、一部要約して記載しております。